

児童発達支援評価表

記入日 2023年3月1日

施設名 心愛・心愛つう

記入者名 職員全体集計

	チェック項目	該当に○印を記入ください		改善目標、工夫している点など
		はい	いいえ	
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	13		活動内容により、部屋を交代したり、戸外、交流センターを利用するなどの工夫がされている。活動ないように室内の交代、プレールーム、戸外、広場、交流センターを利用するなどの工夫がされている。
	2 職員の配置数は適切か	8	5	時々人が足りないなど感じる日はあるが、相互の協力で乗り切っていると思う。配置の工夫で、何とか乗り切っているもの不足の日もあるのではないと思う。給食は、食事内容の工夫、紙皿の使用、職員の協力等でスムーズだった。もう一人専属の職員がいると、指導職員に余裕が出るのではないかと。
	3 生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13		1グループ1部屋でよかった。 刺激の弱い子にとっては1グループ1部屋で良かった。
	4 生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また子供たちの活動に合わせた空間となっているか	12	1	使ったものが部屋に置けばなしになっていて、物がどこにあるかわからなくなってしまうことがある。一人ひとりの意識が大切。 療育の必要な子どもたちであることを踏まえ、厳しさの中にも信頼関係と温かさのある指導を心掛けたい。 活動に合わせたS1,S2で入れ替えをして活動をおこなっている。 心地よく過ごせる環境は人的環境が一番。療育の必要な子ども達であることを踏まえ、厳しさの中にも信頼関係と温かさのある指導に心がけたい。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	13		訪問や面談後、できるだけ早く報告するようにしているが、伝えきれないこともある。P計画、D実行、C評価、A改善など、Oかどうかと予想しながらの時間がある。P計画の時点で教えていただくとありがたい。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者の意向を把握し業務改善につなげているか	13		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	12	1	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	11	2	
	9 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10		研修がないため、自分のやり方が合っているのが不安。 療育についてや言語面など、子どもの関わる指導の研修をしていきたい。職員が訪問時に同行する機会があり、同じ目線、また違った目線で個をとらえられた。このようなことは今後も継続してほしい。そのためには職員数に余裕がほしいかも。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	13		目標をいくつか統一することで、指導しやすく、目的が持ちやすい。もう少し、目標を細かく設定してもよい。
	11 子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	13		
	12 児童発達支援計画には児童発達支援ガイドラインの『児童発達支援の提供すべき支援』『発達支援(本人支援及び移行支援)』『家族支援』『地域支援』で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか	13		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13		並行通関先でも目標を共有している。 活動を定めるうえで児童の発達に合わせた内容をなるべく決めている。活動担当者記入後は、自分の関わる子供の様子について読んだり、直接聞くなどして理解に努めている。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	13		ミーティングで決めている
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13		その時の、子どもの様子を見て学習内容を変えている。継続した支援もしている。新たな活動も考えつつ継続しておこなっていききたい活動をしている。
	16 子供の状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	13		個別指導は、職員が足りずできないときがある。 個々の成長に合わせたグループ分けグループ分けをしている。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13		
	18 支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	13		時間を設けて話をする機会は少ないが、自然と子どもたちの話題になり、その日の話ができていく。 できるだけ職員同士で、その日の出来事話している。 子どもの良い面、課題と思われる点などは、タイムリーに情報交換できるように努めている。
	19 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	1	子どもの人数が多いときは記録を打って貼っているが、内容が薄くなってしまふ。 訪問の際に、参考になっている。 ありのままの姿の記入はするが、その姿がどうであったかの検証や改善内容までは難しさがある。(パートなので)
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	13			